

令和7年度「研修マネジメント力協働開発プログラム(北海道版)」実施要項

1 目 的

中央教育審議会答申（令和4年12月19日）は、子供たちの学び（授業観・学習観）の転換のためには、教師自身の学び（研修観）の転換を図る必要があると提言しています。

「研修観の転換」は、独立行政法人教職員支援機構（NITS）の職員を含め、全国の研修担当者の学びについての「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者が、これまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気づき」を共有し、学び合い、支え合う中で、徐々に展開していくものだと考えています。

そのような発想のもと、NITS においては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITS フェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。研修マネジメント力協働開発プログラム(北海道版)（「マネプロ(北海道版)」）は、このような「学び合いのコミュニティ」の醸成や、それを通じた教職員研修の持続的な深まりに資するよう、北海道地域の研修担当者が、「教職員の学び」の在り方を協働的に問い、考え合う機会を提供するものです。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 協 力 北海道教育庁渡島教育局

4 開催場所

- (1) 旭川会場 上川教育研修センター〔〒070-0036 旭川市6条通4丁目〕
 - (2) 札幌会場 北海道第二水産ビル〔〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1〕
 - (3) 函館会場 北海道渡島総合振興局〔〒041-0806 函館市美原4丁目6-16〕
- ※その他 自宅、勤務地等（Zoomによるオンライン）

5 日 時

- (1) 旭川会場 令和7年 9月12日(金) 13:00～16:00
- (2) 札幌会場 令和7年10月 8日(水) 13:00～16:00
- (3) 函館会場 令和7年11月 4日(火) 13:00～16:00

6 実施方法

ハイフレックス(対面とオンラインの同時併用)形式

7 標準定員

対面：各会場 50 名 オンライン：50 名（※応募状況等により、調整の可能性あり）

8 参加者

(1) 参加資格

以下のア又はイに該当する者

ア 北海道における各教育委員会及び教育センター等の研修担当主事等

イ 北海道における幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校の研究主任等

(2) 参加者の決定

標準定員を踏まえて参加者数を調整し、参加決定者に対して決定通知書を送付する。

9 研修内容（予定）

12:30	13:00	13:10	14:40	14:50	15:50
受付	イントロダクション	前半グループセッション（内省・対話） これまでの経験を振り返り 新たな教職員の学びを探る	休憩	後半グループセッション これからの展開を探る	諸連絡

※3 会場とも同様の内容を予定している。

10 申込期限・申込手続

申込期限は、以下のとおりとする。申込手続は、各回に設定された Google Forms により行うこと。

(1) 旭川会場 申込期限：令和 7 年 8 月 22 日（金）

Google Forms URL：<https://forms.gle/UyiEDGKzorQQYiUP9>

(2) 札幌会場 申込期限：令和 7 年 9 月 17 日（水）

Google Forms URL：<https://forms.gle/yvtGc9cZX4P9ywCP6>

(3) 函館会場 申込期限：令和 7 年 10 月 14 日（火）

Google Forms URL：<https://forms.gle/U2kYHww7WZRxMA4g6>

11 その他

- (1) 本研修は、NITS が令和 6 年 12 月に委嘱した NITS フェロー（北海道地域：鈴木、中澤）（別紙参照）とともに開催する。
- (2) 本研修プログラムの参加に際し、特別な配慮（障害、持病等による）が必要な場合には、事前に教職員支援機構に相談すること。
- (3) 本研修プログラムは、北海道各地域からの参加も対応するため、対面とオンラインの同時併用（ハイフレックス）形式で開催することとしており、会場毎に参加者を募集する。なお、複数回の参加も可とする。

NITS フェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）について

独立行政法人教職員支援機構（NITS）では、教員免許更新制の発展的解消を受け、教職員研修の「研修観の転換」に向けて取組を進めています。

「研修観の転換」は、NITS 職員を含め、全国の研修担当者の学びの「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者が、これまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気づき」を互いに学び合う中で、徐々に醸成されていくものだと考えています。

NITS においては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITS フェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

独立行政法人教職員支援機構 NITS フェロー（北海道）紹介

北海道地域

	NITSフェロー 鈴木 淳 氏
	元 北海道教育大学函館校 特任教授
	北海道内の公立小学校教諭、北海道教育庁指導主事等、義務教育課長、学校教育監、北海道立教育研究所所長等を経て、現職。
	NITSフェロー 中澤 美明 氏
	北海道教育大学教職大学院（旭川校） 特任教授
	北海道内の公立小学校教諭、北海道教育委員会指導主事、北海道立教育研究所所長等を経て、現職。

NITSフェローコーディネータ・
NITSフェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）